

The 27th CEReS Environmental Remote Sensing Symposium

Hybrid: [Keyaki Kaikan, Chiba University](#) & [Zoom](#)

ver. 20250213

会期: 2025年2月19日(水)、20日(木)

形式: ハイブリッド形式

千葉大学西千葉キャンパスけやき会館 & Zoom(※)

※Zoom 接続情報はシンポジウム直前に参加者に別途メールでお知らせします。

※Zoom connection information is emailed to participants before the symposium.

口頭発表

- ・1件あたりの発表時間は15分(発表10分+質疑4分+予備1分)です。
- ・発表はご自身のPCをプロジェクタに接続して行います。PCにHDMI端子が必要です。必要に応じて変換コネクタなどをご持参ください。
- ・現地設置のPCでも発表できるよう、念のため、プレゼンテーションのファイルをご準備ください。
- ・ご自身のPCの準備が難しい場合は、事前にCEReS共同利用研究推進委員会にご連絡ください。
CEReS共同利用研究推進委員会: kyoudo@ceres.cr.chiba-u.ac.jp
- ・発表前の休憩時間などに、PCとプロジェクタの接続確認を推奨します。
- ・スライドは日本語でも英語でも構いません。
- ・発表ではpowerpointのレーザーポインター機能の利用を推奨します。現地のレーザーポインターも使用できます。ただし、オンライン参加者には見えない点、ご注意ください。

ポスター発表

- ・ポスターボードのサイズは、900mm(横) × 1800mm(縦)です。
- ・日本語でも英語でも構いません。
- ・ポスターは終日の掲示を推奨します。
- ・ポスターセッションのコアタイムはプログラムをご確認ください。シンポジウム会期2日間の掲示と発表を推奨します。ただ、両日のご参加が難しくければ片方の日だけでも構いません。
- ・ポスターの固定に必要なピン等はCEReS側で準備いたします。

その他

- ・進行は現地の状況を優先します。オンラインで不具合が生じた場合はご了承ください。
- ・学内のセキュリティのため、会場でのWi-Fiの提供はできない見込みです。
- ・発表後に発表資料をメールで収集し、資料集とさせていただきます。その際、資料集として公開に適さない部分は削除していただき構いません。発表で使った資料を1スライド1枚のPDFファイルでご提供ください。ポスターはPDFに変換した形でご提供ください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
- ・懇親会参加費(3,000円/人)はシンポジウム受付にて集金いたします。お釣りのないようにご準備いただくようお願いいたします。
The participation fee for the social gathering will be collected at the symposium reception.
Please have exact change (3,000 JPY) ready.



環境リモートセンシング
研究センター

Center for Environmental Remote Sensing

■ Day 1: February 19, 2025 (Wed)

UTC JST

- 04:00 13:00 **Welcome**
服部克巳 (CEReS/Chiba-U)
- 04:05 13:05 **Logistics**
入江仁士 (CEReS/Chiba-U)

please use your laptop PC for your talk.
presentation: 10 min. Q&A: 4 min.

データサイエンス [Chair: Atsushi Okazaki]

- 04:10 13:10 **AI 天気予報モデルとデータ同化を組み合わせた純データ駆動気象予測システムの開発**
*小槻峻司, 白石健太, 竹島滉, 岸川大航, 金子凌, 岡崎淳史, 露木義
- 04:25 13:25 **高さデータを加味した Mask R-CNN による屋根葺き材の自動判別**
横山洋斗, *高橋徹

微量ガス・大気1 [Chair: Naoko Saitoh & Dmitry Belikov]

- 04:40 13:40 **赤外吸収を用いたガス可視化技術の開発**
*染川智弘、倉橋慎理、椎名達雄、久世宏明
- 04:55 14:55 **衛星可視画像を用いた諏訪湖における継続的メタンバブル放出量の推定**
品川優喜, *岩田拓記, 宮原裕一, 朴虎東, 浦井暖史, 楊偉
- 05:10 14:10 **ゴビ砂漠におけるダストの発生と輸送—第2回中央アジアダスト会議参加報告—**
*甲斐憲次, 河合慶, 神慶孝, 椎名達雄
- 05:25 14:25 **Six Years of Ground-Based Nighttime Cloud Cover Observations in Chiba: Seasonal Variations and Impacts on PM_{2.5} Concentrations**
*Nofel Lagrosas, Moe Ishii, Kein Itou, Tatsuo Shiina, Hitoshi Irie, Hiroaki Kuze

05:40 14:40 (Break)

微量ガス・大気2+α [Chair: Cai Ying & You Wu]

- 06:00 15:00 **Doppler Frequency Shifts Observed by Ground-based HF Doppler Sounding Systems and GNSS Receivers Triggered by the 18 September 2022 M6.8 Taitung Earthquake in Taiwan**
*Tiger JY Liu, Tzu-Hsun Kao, Yao-Chun Chen, Katsumi Hattori
- 06:15 15:15 **SKYNET の観測データを用いたエアロゾルと雲の特性に関する解析**
*Pradeep Khatri, Hitoshi Irie
- 06:30 15:30 **首都圏における大気浮遊物質の動態把握に関する研究**
*岩永博之, 入江仁士, 山口和貴
- 06:45 15:45 **SKYNET サイトデータを用いた Himawari-8/9 AHI エアロゾルプロダクト検証**
*山本浩万, 入江仁士
- 07:00 16:00 **[online] Validation of LEO and GEO satellite's NO₂ and HCHO data with MAX-DOAS data**
*Gaia Pinardi, Hitoshi Irie, Steven Compennolle, Tijn Verhoelst, Isabelle De Smedt, Bavo Langerock, Jean-Christopher Lambert, Michel Van Roozendael

07:15 16:15
to

Poster Core Time (Day 1)

onsite participants only

08:15 17:15

08:45 17:45
to

Social Gathering @ Aere cafe (in Chiba Univ.)

10:30 19:30

see the map on the page below

■ Day 2: February 20, 2025 (Thr)

UTC JST

00:25 09:25 Logistics

入江仁士 (CEReS/Chiba-U)

please use your laptop PC for your talk.
presentation: 10 min. Q&A: 4 min.

災害 [Chair: Josaphat Tetuko Sri Sumantyo]

00:30 09:30 [online] Re-occurrence of pre-earthquake signatures in the atmosphere/ionosphere associated with 2024 M7.1 and 2025 M6.8 Kyushu earthquakes (Japan)

*Dimitar Ouzounov, J.Y. Liu, Katsumi Hattori

00:45 09:45 [online] Applying Himawari-8/9 and Landsat-8/9 Fused Images in High Spatiotemporal Thermal Anomaly Detection Around Fault Region in Taiwan

*Tang-Huang Lin

01:00 10:00 [online] Land Deformation, Geological Formation and Marine Fossils at the Early-man of Sangiran Dome Central Java Indonesia

*Agus Hartoko

01:15 10:15 The 3-D ionospheric Ne disturbances prior to M9.0 Tohoku-Oki Earthquake on March 11, 2011

*Rui Song, Katsumi Hattori, Xuemin Zhang, Jann-Yenq Liu

01:30 10:30 衛星データと水文・気象データを用いたインドネシア農業地域における浸水被害の抽出

*板倉浩志, 朝岡良浩

衛星観測の新展開・研究会 [Chair: Atsushi Higuchi]

01:45 10:45 第二回 若手による地球観測衛星研究連絡会開催報告

*金丸佳矢, 山本雄平, 山内晃

02:00 11:00 ローカルセンサーとの複合利用を念頭においたグローバルセンサ開発

*石坂丞二, 高橋暢宏, 青木輝夫, 中島孝, 虎谷充浩, 平譯享, 堀雅裕, 本多嘉明, 梶原康司, 平山英毅, 菊地亮太

02:20 11:20



Group Photo (@1st floor)

onsite participants only

02:30 11:30

(Lunch)

03:30 12:30

to

04:30 13:30

Poster Core Time (Day 2)

onsite participants only

end of poster session
please remove posters

陸域 [Chair: Kazuhito Ichii]

- 04:45 13:45 単バンド熱赤外データからの地表面温度推定
*森山雅雄
- 05:00 14:00 静止衛星ひまわりのデータを用いた夜間のヒートアイランドの要因評価
*小川実咲貴, 植山雅仁, 山本雄平, 市井和仁, 高梨聡, 小杉緑子
- 05:15 14:15 気候モデル数値実験結果による衛星プロダクト導出アルゴリズムの検証 — 全球バイオマス量変動監視・解析に向けて(その6)—
*馬淵和雄, 梶原康司, 本多嘉明
- 05:30 14:30 Reduction of Snow Contamination in Himawari-8/-9 AHI NDVI for Improved Phenology Monitoring
*Tomoaki Miura, Yuhei Yamamoto, Nagai Shin, Narumasa Tsutsumida, and Kazuhito Ichii
- 05:45 14:45 東アジアにおける陸域生態系の光合成機能の評価
*高尾勇太, 植山雅仁, 市井和仁, 山本雄平, JapanFlux PIs
- 06:00 15:00 Monthly electricity consumption in Bali Province and their relationship with VIIRS night-time lights
Wayan Gede Ariastina, *Abd. Rahman As-syakur, Takahiro Osawa, I Nyoman Satya Kumara, Duman Care Khrisne, I Made Arsa Suyadnya
- 06:15 15:15 (Break)

poster boards to be removed

観測手法 [Chair: Koji Kajiwara & Takuto Nakagawa]

- 06:35 15:35 [online] 分光計による水分『量』観測の可能性について—波長との関係
*大前宏和, 三宅俊子, ヨサファット
- 06:50 15:50 [online] UAV-LiDAR を用いた里山空間の高精細計測と教育的活用
*小倉拓郎, 小林勇介, 田村裕彦, 加藤 顕
- 07:05 16:05 リモートセンシングによる農業用ため池の利活用実態解明
*渡部哲史, 内海信幸, 岡崎淳史
- 07:20 16:20 森林内飛行するドローンレーザーの開発
*加藤顕, 鈴木智, 中田 敏是, 太田智子, 青野宏紀
- 07:35 16:35 ドローンレーザーによる森林構造の把握と種多様性の関係
*吉原知世
- 07:50 16:50 ICESat2/ATLAS 点群データを用いた伊豆半島浅水域における深度マッピング
*名倉篤徳, 澤田義人, 加藤顕
- 08:05 17:05 次年度の公募について
入江仁士 (CEReS/Chiba-U)
- 08:10 17:10 閉会の挨拶
市井和仁 (CEReS/Chiba-U)

■ Posters

- P-01 ランダムフォレストを用いた雷放電 VLF/LF 帯電磁パルス同定の試み
*太田悠一朗, 三浦健伸, 吉野千恵, 服部克巳, 今住則之
- P-02 機械学習モデルを用いた C バンド SAR 衛星データに基づく浸水域の抽出
*吉田圭佑, 中山大地, 松山洋
- P-03 衛星データより得られた上部対流圏/下部成層圏の微量成分の時空間変動について
*江口菜穂, 齋藤尚子
- P-04 GOSAT2 熱赤外スペクトルからのイソプレンカラム量導出手法の検討
*長浜智生, 齋藤尚子
- P-05 大気汚染常時監視局 NO₂ 測定値と衛星観測カラム NO₂ との比較解析
*早崎将光, 入江仁士, 樋口篤志
- P-06 地上光学観測による奈良盆地におけるエアロゾルの研究
*小林香穂, 廣瀬ゆらら, 田中伶奈, 菊池咲也花, 横谷愛美李, 久慈誠
- P-07 GNSS データを用いた大地震 ($M \geq 7$) に関連する電離圏総電子数異常の統計解析
*榎本健人, 笹沼千夏, 吉野千恵, 服部克巳
- P-08 Thermal monitoring of seismically active areas using geostationary satellite observations
*Nicola Genzano *, Raffaella Brumana, Katsumi Hattori, Atsushi Higuchi, Valerio Tramutoli
- P-09 衛星およびドローン画像を用いた効率的な水稲圃場管理のための生育ムラの差異の評価
*牧雅康, 本郷千春
- P-10 静止気象衛星データによるバイオマス燃焼検出のための地上参照データ整備手法の検討
*杉本脩, 島崎彦人, 山本雄平, 市井和仁
- P-11 令和 6 年能登半島地震が水田利用状況に与えた影響とその社会関係資本との関連
*山口侑平, 呂沢宇
- P-12 高精細多層地表・地下情報を用いた森林域の活動的斜面変動把握に向けて
*早川裕弐, Daniel Newman, 笠井美青, 桂真也, 加藤顕
- P-13 iPad LiDAR を用いた壁面緑化の葉面積推定手法の開発
*山田誠太郎, 下野涼介, 加藤顕
- P-14 Sentinel-1 および PlanetScope による薄氷域観測
*若林裕之, 北野谷太郎, 大山勝徳, 長幸平
- P-15 Determination of excess and deficient amount of paddy irrigation water for efficient irrigation system operation
* Gunardi Sigit, Takayuki Mori and *Chiharu Hongo
- P-16 Association between Gross Domestic Product (GDP) and Night-Time Lights from NPP-VIIRS DNB Remote Sensing Image Products in Bali, Indonesia
Abd. Rahman As-syakur, *Takahiro Osawa, Wayan Gede Ariastina

- P-17 ZYNQ 7020 を用いた FPGA ベースのリアルタイム画像処理システム基盤
*大塚祐生, 難波 一輝, Josaphat Tetuko Sri Sumantyo
- P-18 複数バンドの衛星観測データを用いた風景画像の生成と評価
*山田美羽, 宮崎貴大
- P-19 衛星 Lidar フットプリントの位置補正手法の開発
*堤田成政
- P-20 国際月面計画への実用を目指す現場資源高利用率マイクロ波センサの開発
*Takahashi Ayaka, Subuh Pramono, Yoshimoto Yuki, Josaphat Tetuko Sri Sumantyo
- P-21 火星気象センサ開発に向けた フィールド試験
*乙部直人, 椎名達男, 千秋博紀, はしもとじょーじ, 岩山隆寛
- P-22 ARIES プラットフォームを用いたエネルギー・環境評価ツールの開発
*林希一郎, Sun Zixin
- P-23 イオノンデを用いた短期地震予測の最適パラメータの検討
*笹沼千夏, 三石隼也, 吉野千恵, 服部克巳, 劉正彦
- P-24 モバイルレーザーによって計測した森林の 3 次元構造と音響指数との関係
*安藤 隆良, 笠原 真珠, 加藤 顕, 澤田 義人
- P-25 FMCW 方式による測距を可能にした HF ドップラー受信システムの開発
*中田裕之, 細川敬祐, 並木紀子, 野崎憲朗, 坂井純, 富沢一郎, 有沢豊志
- P-26 Detection and Prediction of PM 2.5 Carbon Concentration in Indonesia and Malaysia Region using Terahertz Sensing Technology
* Evizal Abdul Kadir, Hitoshi Irie, Sri Listia Rosa and Tu Bagus Dwi Fikri
- P-27 地球惑星大気環境を観測するための衛星リモートセンシングに関する研究
*野口克行, 遠香萌, 入江仁士
- P-28 モバイルレーザーを用いた倒木による空間構造の把握と微気象に及ぼす影響評価
*富田明花, 加藤顕, 森本淳子, 石山信雄, 崎山智樹
- P-29 深層学習を用いた高精度林冠高マップの作製
*澤田義人, 三橋怜, 加藤 顕
- P-30 福岡都市圏における大気汚染物質の動態: 地上からのホルムアルデヒド (HCHO) リモートセンシング観測
*高島久洋, 百合優花, 乙部直人, 入江仁士, 藤縄環
- P-31 MAX-DOAS 法による大気下層水蒸気濃度の水平不均一性の長期連続観測
*溝渕隼也, 入江仁士, 清水慎吾
- P-32 陸面データ同化システムの開発と AMSR2 土壌水分観測値の同化
*塩尻大也, 小槻峻司
- P-33 黒潮続流の異常北偏が冬季の海上大気に及ぼす影響に関する数値実験
*青野憲史, 杉本周作, 岡崎淳史

... more additional posters from CEReS/Chiba-U - enjoy!!!

ポスター番号は決りません。
空いているスペースに掲示してください。

■ けやき会館案内図

所在地：千葉市稲毛区弥生1-33 千葉大学西千葉キャンパス構内

最寄駅：JR 西千葉駅(北口)南門を経由し徒歩7分

京成電鉄みどり台駅 正門を経由し徒歩7分

※会場は正門左側の建物です。

※構内に駐車場はございません。

お車でのお越しはご遠慮ください。



Symposium venue
Keyaki Kaikan



Social gathering
Aérécafé

